

記載例 1 : 自社取組による排出削減

【温室効果ガス排出削減対策部門】地球温暖化防止活動に関する知事褒賞応募用紙

※については、別添「記入に際しての留意事項」をご確認ください。

(該当に○を記入してください)	部	大企業等の部	中小企業等の部
			○
1 活動主体の概要			
ふりがな 事業者名	しずおかけんちょうかぶしきがいしゃ 静岡県庁株式会社		
ふりがな 代表者名	しずおか たろう 静岡 太郎		
設立年月日	昭和○年○月○日		
事業所規模	従業員等の数	50 人	
	資本金等の額	1,000万 円	
所在地	〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6		
記入者連絡先	記入者氏名：静岡 次郎 所属部署：環境課 T E L：054-221-3781 F A X：054-221-2940 e-mail： kankyou_seisaku@pref.shizuoka.lg.jp		
自薦他薦の別 ※1	(自 薦) ・ 他 薦		
推薦者 (氏名又は 名称)	(他薦の場合記入して下さい。)	推薦者連絡先	(他薦の場合記入して下さい。) T E L： F A X： e-mail：
推薦者の推薦理由			

2 削減対策の基本的事項	
削減対策の タイトル	E A 2 1 の運用による全社一丸の省エネ取組
対策に要した 経費 ※2	100万 円 (うち補助金等 10万 円)
対策期間 ※3	自 平成25年 4月 1日 ~ 至 現在

3 削減対策の概要：なるべく簡潔かつ明確に、特色や効果を分かりやすく記載してください。※4

削減対策の内容：

全社員が一丸となった下記の取組により、省エネを達成（詳細は別紙のとおり）

- ・省エネ診断による削減ポテンシャルの洗い出しと全社員による改善提案コンペの実施
- ・ボイラーの空気比改善、エア圧力低下、配管の熱効率向上等の運用改善
- ・LED照明、高効率エアコン、省エネ型コンプレッサーの導入

削減対策の効果：取組内容の特徴や、取組内容の効果を下記の観点から記入してください。

新規性・独自性 ※5	・専門家による省エネ診断の知見と、日々運用を実施している社員の改善提案を踏まえて、計画的かつ効果的な対策の検討を実施した。	
温室効果ガスの削減効果※6	①自事業所等での取組による削減効果	△ 50 t-CO2/年
	②製品開発による削減効果	△ kg-CO2/台・年
	②導入した事業所の計	△ t-CO2/年
波及効果 ※7	①自事業所の取組が他事業所・地域・従業員等に与える影響	・運用改善等の対策を検討する方法として、担当者だけでなく全社的な取組を行った点は、他の事業所でも導入可能。 ・関係取引先に広報した結果、3事業所が類似の方法で対策を実施している。
	②開発した製品を導入した事業所数	事業所（ 年から 年まで）
	②今後導入予定の事業所数	事業所（ 年から 年まで）
その他の取組 ※8	<ul style="list-style-type: none"> ・省エネ診断の受診結果を、関係取引先に広報することで、関連業界へ省エネ取組を普及した。 ・年に1回、従業員による環境教育を実施。 ・月に1回、地域での清掃活動を実施。（静岡県アダプト・ロード・プログラム） 	

削減対策の今後の展開

これまでの受賞歴 ※9

* 応募された個人情報については静岡県個人情報保護条例に基づき、地球温暖化防止活動知事褒賞に関する事務連絡及び審査以外には用いません。（受賞者のみ、気候変動アクション環境大臣表彰等の 関連表彰の情報提供に使用します。）

記載例 2 : 製品開発による排出削減

【温室効果ガス排出削減対策部門】地球温暖化防止活動に関する知事褒賞応募用紙

※については、別添「記入に際しての留意事項」をご確認ください。

(該当に○を記入してください)	部	大企業等の部	中小企業等の部
		○	
1 活動主体の概要			
ふりがな 事業者名	しずおかけんちょうかぶしがいしゃ 静岡県庁株式会社		
ふりがな 代表者名	しずおか たろう 静岡 太郎		
設立年月日	昭和○年○月○日		
事業所規模	従業員等の数	1,000 人	
	資本金等の額	5億 円	
所在地	〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6		
記入者連絡先	記入者氏名：静岡 次郎 所属部署：環境課 T E L : 054-221-3781 F A X : 054-221-2940 e-mail : kankyouseisaku@pref.shizuoka.lg.jp		
自薦他薦の別 ※1	(自 薦) ・ 他 薦		
推薦者 (氏名又は 名称)	(他薦の場合記入して下さい。)	推薦者連絡先	(他薦の場合記入して下さい。) T E L : F A X : e-mail :
推薦者の推薦理由			

2 削減対策の基本的事項	
削減対策の タイトル	CO2冷媒による業務用冷凍機器の開発
対策に要した 経費 ※2	3,000万 円 (うち補助金等 1,500万 円)
対策期間 ※3	自 平成20年 4月 1日 ~ 至 現在

3 削減対策の概要：なるべく簡潔かつ明確に、特色や効果を分かりやすく記載してください。※4

削減対策の内容：

CO2を冷媒として用いた超低温域（-50℃~-100℃）の冷凍システムを開発。庫内の空気を直接冷媒として循環させて、効果的な冷却を実現。

従来型機器に使用していた冷媒であるR502（GWP：4,660）と比べ、CO2冷媒のGWPは1であり、漏えい時の温室効果は非常に低い。また、使用時消費電力も従来型機器も最大50%削減可能。（構造・詳細は別紙のとおり）

削減対策の効果：取組内容の特徴や、取組内容の効果を下記の観点から記入してください。

新規性・独自性 ※5	超低温域（-50℃~-100℃）において、業界で初めてCO2冷媒を使用した。	
温室効果ガスの削減効果※6	①自事業所等での取組による削減効果	△ t-CO2/年
	②製品開発による削減効果	△ 30 t-CO2/台・年（別紙のとおり）
	②導入した事業所の計	△ 3,000 t-CO2/年（別紙のとおり）
波及効果 ※7	①自事業所の取組が他事業所・地域・従業員等に与える影響	
	②開発した製品を導入した事業所数	50 事業所（平成24年から平成28年まで）
	②今後導入予定の事業所数	10 事業所（平成29年度）
その他の取組 ※8	環境技術を有する次世代の技術者を育成するため、地域の高校・大学と連携した出前講座を開催。毎年 計300名の学生が受講している。	

削減対策の今後の展開

・販売機器の納入実績を活かし、さらに低コストの機器の開発を検討中。

これまでの受賞歴 ※9

・平成28年度 省エネ大賞（〇〇賞）受賞

* 応募された個人情報については静岡県個人情報保護条例に基づき、地球温暖化防止活動知事褒賞に 関する事務連絡及び審査以外には用いません。（受賞者のみ、気候変動アクション環境大臣表彰等の 関連表彰の情報提供に使用します。）

記載例3：学校等の部

【地球温暖化防止普及・啓発部門】地球温暖化防止活動に関する知事褒賞応募用紙

※については、別添「記入に際しての留意事項」を御確認ください。

(該当に○を記入してください)	部	学校等の部	個人・団体の部
		○	
1 活動主体の概要			
個人の場合		事業者・学校等・団体の場合	
ふりがな 氏名		ふりがな 事業者名・学校 (施設)名・団体名	がっこうほうじんしずおかけんちょうしずおかけんこうとうがっこう 学校法人静岡県庁 静岡県高等学校
性別	男 ・ 女 ・ その他	ふりがな 代表者名	しずおか たろう 静岡 太郎
生年月日		設立年月日	昭和○年○月○日
住所	〒	所在地	〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6
		活動主体の 人数 ※1	NPO職員 10人、学校教員 3名
連絡先	TEL : FAX : e-mail :	記入者連絡先	記入者氏名：静岡 次郎 所属部署：環境課 TEL : 054-221-3781 FAX : 054-221-2940 e-mail : kankyou_seisaku@pref.shizuoka.lg.jp
自薦他薦の別 ※2	自 薦 ・ 他 薦		
推薦者 (氏名又は 名称)	(他薦の場合記入して下さい。)	推薦者連絡先	(他薦の場合記入して下さい。) TEL : FAX : e-mail :
推薦者の 推薦理由			

2 普及啓発活動の基本的事項	
普及啓発活動の タイトル	森づくりを通じた教育プログラムの開発・実践
活動に要した経費 ※3	0 円 (うち補助金等 0 円)
活動期間 ※4	自 平成24年 4月 1日 ~ 現在

3 活動の概要：なるべく簡潔かつ明確に、特色や効果を分かりやすく記載してください。※5

活動の内容：

地域のNPOと協力し、荒廃竹林の整地、植樹、森林の健康状態の確認と、それぞれの機会を活かした環境学習を、3年間のプログラムとして行っている。

1年生：植樹体験と「地球環境の現状」に関する講義（環境大学 ○○教授）

2年生：荒廃竹林の整地と「森林が地球環境・地域の防災に果たす役割」に関する講義（環境大学 ○○教授）

3年生：森林の健康診断（NPO指導）と「私たちができる地球温暖化防止の取組」に関する討論

これらを通じ、生徒の環境意識向上、家庭も含めた行動の変革を促している。（詳細は別紙のとおり）

活動の効果：取組内容の特徴や、取組内容の効果を下記の観点から記入してください。

<p>新規性・独自性 ※6</p>	<p>3年間、体験学習と講義のそれぞれを継続・連携して実施することで、生徒一人一人に環境意識の定着を図っている。</p>	
<p>活動・取組による効果 ※7</p>	<p>①活動による温室効果ガス削減効果</p>	<p>△ 30t-CO2/年（詳細は別紙のとおり） （計 △ 150t-CO2（ 5年間 ））</p>
	<p>②活動による県民への影響 （一人一人の行動・意識の定着度）</p>	<p>自主的な判断で環境関係のボランティア（NPO主催）に参加した生徒が5年間で在校中に20名、卒業後に50名おり、積極的な意識向上と定着が見られる。</p>
<p>活動の広範性 ※8</p>	<p>①普及啓発を行った県民の数</p>	<p>生徒 200人/年 （計 1,000人（ 5年間 ））</p>
	<p>②活動を行った地域・分野等 （地域、分野（学校・地域・家庭等） における活動範囲の広さ）</p>	<p>活動地域は校内に限られるが、生徒の家庭、さらに将来に与える影響は大きいと考えている。</p>
<p>その他の取組 ※9</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・県民運動エコチャレンジTRYに応募、表彰され、広くその取組が県内に広報されている。 ・教員、生徒（家庭含む）への節電・ゴミ分別等の呼びかけを行っている。 	

活動の今後の計画

引き続き実施予定

これまでの受賞歴 ※10

・○○年 県民運動エコチャレンジTRY「グループ部門」グランプリ

* 応募された個人情報については静岡県個人情報保護条例に基づき、地球温暖化防止活動知事褒賞に関する事務連絡及び審査以外には用いません。（受賞者のみ、気候変動アクション環境大臣表彰等の関連表彰の情報提供に使用します。）

記載例4：個人・団体の部

【地球温暖化防止普及・啓発部門】地球温暖化防止活動に関する知事褒賞応募用紙

※については、別添「記入に際しての留意事項」を御確認ください。

(該当に○を記入してください)	部	学校等の部	個人・団体の部
			○
1 活動主体の概要			
個人の場合		事業者・学校等・団体の場合	
ふりがな 氏名	しずおか たろう 静岡 太郎	ふりがな 事業者名・学校 (施設)名・団体名	
性別	男	ふりがな 代表者名	
生年月日	昭和○年○月○日	設立年月日	
住所	〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6	所在地	
		活動主体の 人数 ※1	NPO職員 10人、学校教員 3名
連絡先	T E L : 054-221-3781 F A X : 054-221-2940 e-mail : kankyouseisaku@pref.shizuoka.lg.jp	記入者連絡先	記入者氏名 : 所属部署 : T E L : F A X : e-mail :
自薦他薦の別 ※2	自 薦 ・ 他 薦		
推薦者 (氏名又は 名称)	(他薦の場合記入して下さい。)	推薦者連絡先	(他薦の場合記入して下さい。) T E L : F A X : e-mail :
推薦者の 推薦理由			

2 普及啓発活動の基本的事項	
普及啓発活動の タイトル	小学校向け環境プログラムの開発・実践
活動に要した経費 ※3	0 円 (うち補助金等 0 円)
活動期間 ※4	自 平成19年 4月 1日 ~ 現在

3 活動の概要：なるべく簡潔かつ明確に、特色や効果を分かりやすく記載してください。※5

活動の内容：

〇〇市と協力し、静岡県環境学習指導員として、小学校高学年を主な対象として出前講座を実施し、受講した児童の環境意識向上に寄与している。

<実施しているプログラム>

- ・「地球が暑くなっている？」で地球温暖化の現状を説明
- ・「手回し発電」により、電気を生み出すことの大変さを説明
- ・ソーラークッカーを活用した実験により、再生可能エネルギーの重要性を説明

活動の効果：取組内容の特徴や、取組内容の効果を下記の観点から記入してください。

新規性・独自性 ※6	様々な教材により、児童の実体験に訴えた、分かりやすい講座となるよう努めている。	
活動・取組による効果 ※7	①活動による温室効果ガス削減効果	不明
	②活動による県民への影響 (一人一人の行動・意識の定着度)	講座実施後のアンケートで全ての児童が「今後、こまめに電気を消したい」等の前向きなコメントを書きしており、児童及び家庭に対し、意識の向上が図られている。
活動の広範性 ※8	①普及啓発を行った県民の数	児童 160人/年 (計 1,600人 (10年間))
	②活動を行った地域・分野等 (地域、分野(学校・地域・家庭等)における活動範囲の広さ)	市内全域の小学校(計〇校)で実施
その他の取組 ※9	<ul style="list-style-type: none"> ・県民運動エコチャレンジTRYに応募、表彰され、広くその取組が県内に広報されている。 ・市との連携により、市内の他の環境学習指導員と定期的な勉強会を開催、互いのノウハウを交換し、児童にとって分かりやすい講座となるよう工夫している。 	

活動の今後の計画

- ・勉強会の成果を活かし、継続的に小学校での講座を開催予定。

これまでの受賞歴 ※10

- ・なし

* 応募された個人情報については静岡県個人情報保護条例に基づき、地球温暖化防止活動知事褒賞に関する事務連絡及び審査以外には用いません。(受賞者のみ、気候変動アクション環境大臣表彰等の関連表彰の情報提供に使用します。)